



2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月6日

上場会社名 株式会社イクヨ

上場取引所 東

コード番号 7273 URL <https://www.ikuvo194.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 神尾 裕司

問合せ先責任者 (役職名) 管理統括部長

(氏名) 井上 龍二

TEL 046-285-1800

四半期報告書提出予定日 2021年8月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	3,320	60.5	1	—	5	—	△19	—
2021年3月期第1四半期	2,069	△44.8	△278	—	△272	—	△192	—

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 △8百万円 (—%) 2021年3月期第1四半期 △227百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円銭	円銭	円銭	円銭
2022年3月期第1四半期	△12.94	—	—	—
2021年3月期第1四半期	△126.54	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
2022年3月期第1四半期	10,487	4,411	4,411	4,428	41.6	42.9
2021年3月期	10,207	4,428	4,428	—	—	—

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 4,362百万円 2021年3月期 4,382百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2021年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	5.00
2022年3月期	—	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	6,356	52.9	△47	—	36	—	25	—	16.78
通期	12,904	22.9	26	—	110	—	76	—	50.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	1,538,500 株	2021年3月期	1,538,500 株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	15,115 株	2021年3月期	15,115 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	1,523,385 株	2021年3月期1Q	1,523,420 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予測値とは異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大が、企業活動のみならず様々な分野へと波及し、生産活動や消費活動に大きな影響を与えました。

また、世界経済に関しても、新型コロナウイルスの再拡大懸念の広がりにより、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの関係する自動車業界では、車載用半導体不足の影響が顕著に現れてきており、新型コロナウイルス感染症拡大と合わせて、減産等による市場環境の悪化に追い打ちをかけております。

このような状況のなか、当社グループでは、収益の改善を図るべく全社一丸となって経費削減に取り組み、収益の拡大に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,320百万円(前年同期比60.5%増加)、営業利益1百万円(前年同四半期は営業損失278百万円)、経常利益5百万円(前年同四半期は経常損失272百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失19百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失192百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は4,697百万円となり、前連結会計年度末に比べ487百万円増加しました。主な内訳は、現金及び預金445百万円が増加したこと等によるものです。有形固定資産は5,215百万円となり、前連結会計年度末に比べ193百万円減少しました。主な内訳は、減価償却費の計上等によるものです。投資その他の資産は467百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円減少しました。主な内訳は、投資有価証券12百万円が減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は10,487百万円となり、前連結会計年度末に比べ279百万円増加しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は4,269百万円となり、前連結会計年度末に比べ368百万円増加しました。主な内訳は、支払手形及び買掛金253百万円が増加したこと等によるものです。固定負債は1,805百万円となり、前連結会計年度末に比べ71百万円減少しました。主な内訳は、長期借入金90百万円が減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は6,075百万円となり、前連結会計年度末に比べ296百万円増加しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は4,411百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円減少しました。主な内訳は配当金の支払により7百万円減少し、親会社株主に帰属する四半期純損失19百万円計上したことにより、利益剰余金27百万円が減少したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は1.3%減少し、41.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期における第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点では2021年5月17日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,118,925	1,564,299
受取手形及び売掛金	1,703,115	1,729,570
電子記録債権	683,558	670,106
商品及び製品	114,664	124,543
仕掛品	165,591	146,997
原材料及び貯蔵品	181,614	308,821
その他	242,812	153,637
流動資産合計	4,210,281	4,697,976
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,514,734	5,520,911
減価償却累計額	△4,198,698	△4,224,259
建物及び構築物 (純額)	1,316,036	1,296,651
機械装置及び運搬具	3,655,393	3,657,746
減価償却累計額	△2,697,579	△2,758,837
機械装置及び運搬具 (純額)	957,814	898,908
工具、器具及び備品	27,040,365	27,129,592
減価償却累計額	△25,212,957	△25,418,926
工具、器具及び備品 (純額)	1,827,407	1,710,665
土地	1,287,158	1,287,158
リース資産	6,333	6,333
減価償却累計額	△2,850	△3,166
リース資産 (純額)	3,483	3,166
建設仮勘定	17,642	19,355
有形固定資産合計	5,409,543	5,215,905
無形固定資産	107,379	106,302
投資その他の資産	480,318	467,083
固定資産合計	5,997,240	5,789,292
資産合計	10,207,522	10,487,268

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,431,896	2,685,177
短期借入金	210,000	210,000
1年内返済予定の長期借入金	600,000	570,000
未払法人税等	4,687	13,523
賞与引当金	60,607	28,446
前受金	80,417	118,943
設備関係支払手形	209,137	157,387
その他	304,783	486,203
流動負債合計	3,901,528	4,269,682
固定負債		
長期借入金	1,060,000	970,000
退職給付に係る負債	814,538	823,213
繰延税金負債	-	9,779
その他	3,087	2,646
固定負債合計	1,877,625	1,805,639
負債合計	5,779,153	6,075,321
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,298,010	2,298,010
資本剰余金	3,245	3,245
利益剰余金	2,053,975	2,026,649
自己株式	△26,812	△26,812
株主資本合計	4,328,418	4,301,092
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	152,003	143,117
為替換算調整勘定	△32,279	△20,292
退職給付に係る調整累計額	△65,901	△61,863
その他の包括利益累計額合計	53,821	60,961
非支配株主持分	46,129	49,892
純資産合計	4,428,369	4,411,946
負債純資産合計	10,207,522	10,487,268

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	2,069,318	3,320,390
売上原価	2,079,819	2,962,365
売上総利益又は売上総損失(△)	△10,501	358,024
販売費及び一般管理費	268,098	356,281
営業利益又は営業損失(△)	△278,599	1,742
営業外収益		
受取利息	2,866	720
受取配当金	5,660	5,904
その他	1,324	1,069
営業外収益合計	9,850	7,694
営業外費用		
支払利息	2,870	3,096
その他	984	609
営業外費用合計	3,854	3,705
経常利益又は経常損失(△)	△272,603	5,731
特別利益		
固定資産売却益	-	765
その他	166	-
特別利益合計	166	765
特別損失		
固定資産除売却損	7	-
投資有価証券売却損	-	5
特別損失合計	7	5
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△272,443	6,492
法人税、住民税及び事業税	8,311	6,799
法人税等調整額	△90,643	17,311
法人税等合計	△82,332	24,111
四半期純損失(△)	△190,111	△17,618
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,665	2,090
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△192,776	△19,709

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純損失(△)	△190,111	△17,618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,957	△8,885
為替換算調整勘定	△54,344	13,661
退職給付に係る調整額	2,994	4,037
その他の包括利益合計	△37,392	8,813
四半期包括利益	△227,503	△8,805
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△223,511	△12,569
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,991	3,763

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2021年3月26日)第98項に定める代替的な取扱いを適用し、製品の国内の販売において、出荷時から当該商品又は製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間である場合には、出荷時に収益を認識しております。また、有償支給取引について、従来は有償支給した支給品について消滅を認識しておりましたが、支給品を買い戻す義務を負っている場合、当該支給品の消滅を認識しない方法に変更しております。さらに製品の販売に係る変動対価については、従来は「受取手形及び売掛金」に含めて表示しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より流動負債「その他」に含めて表示しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従い、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しておりますが、利益剰余金の当期首残高への影響はなく、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響もありません。

なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することにしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、自動車部品事業を単一のセグメントとして運営しており、これ以外に報告セグメントがないため、記載を省略しております。